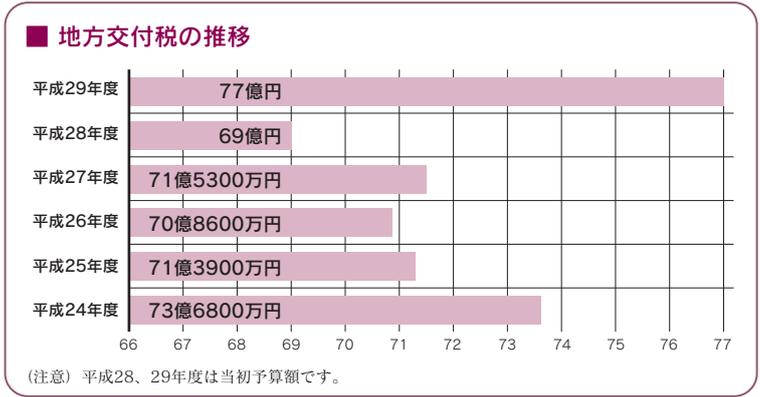
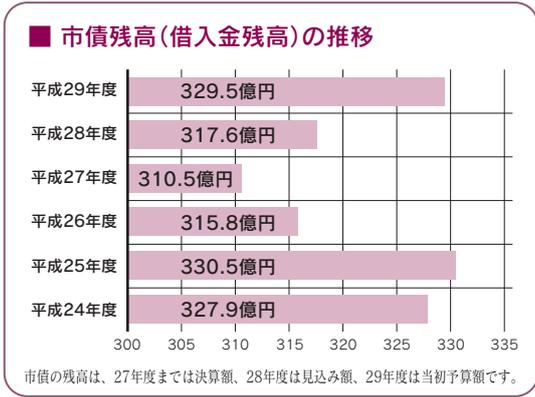


■ 平成29年度各会計予算

会 計 名	予 算 額 (万円)	前年度との対比	
		増減(万円)	比率(%)
一般会計	350億0000万	4億0000万	1.2%
特別会計	国民健康保険	1億3900万	1.5%
	下水道	1億1800万	6.1%
	農業集落排水事業	△1020万	△5.1%
	介護保険	4億1500万	6.5%
	子育て支援券	△7000万	△4.3%
	後期高齢者医療	△2480万	△3.8%
	須賀川財産区	△1万	△1.2%
水道事業会計	23億1400万	1900万	0.8%



市民1人当たりにはいくら使われているの？

市民の皆さんが納める税金（市民税、固定資産税、市たばこ税など）のうち、子育て環境や福祉の充実、教育環境や道路整備など、さまざまな事業に税金が使われています。また、使い道が限定されている目的税として都市計画税は都市計画事業などに、入湯税は観光振興などに使われます。

市民1人当たりの費用（一般会計ベース）

市民1人当たりの課税額
..... 139,301円※1

市民1人当たりの支出額
..... 483,705円

平成29年3月1日現在の住民基本台帳による人口72,358人で計算
※1 市税のみで計算。国税や県税等は含まない。

1人当たりの金額	お金の使い道
131,076円	高齢者や障害者福祉、子育て環境の充実、生活保護などのために（民生費）
76,632円	住民登録、市役所の全般的な維持管理、税金関係の仕事、選挙の費用などのために（総務費）
71,014円	道路や橋・河川・公園などの整備、まちづくりのために（土木費）
61,999円	学校教育の充実、生涯学習施設やスポーツ施設の充実、文化財保護などのために（教育費）
53,358円	小中学校の校舎建設、道路改良、公共施設の建築などのために借りたお金（借金）の返済のために（公債費）
29,499円	皆さんの健康づくり、ごみ処理、し尿処理、リサイクル推進などのために（衛生費）
24,279円	農業や畜産業、林業などの振興のために（農林水産業費）
16,921円	消防団などの費用、消防ポンプ車の購入、耐震性防火水槽の設置、消火栓の設置など市民の皆さんの生命や身体、財産などを災害から守るために（消防費）
14,168円	商工業、観光の振興のために（商工費）
4,759円	議会の運営、労働対策、災害復旧費などのために（その他）